

北九州医療・介護連携プロジェクト会議

現状調査

(在宅関係/訪問看護 S T ・ C M 事業所用)

平成 30 年 12 月

Q 1 : あなたの事業所種別は何ですか？該当するものに「○」をつけてください。

1. 居宅介護支援事業所
2. 訪問看護事業所
3. その他 ()

Q 2 : あなたの職種は何ですか？該当するものに「○」をつけてください。

※複数該当する方は、現在の業務に係る主たる職種1つを選択してください。

1. 介護支援専門員
2. 主任介護支援専門員
3. 訪問看護師
4. リハビリ職 (PT・OT・ST)
5. 事務員
6. その他 ()

Q 3 : 医療機関側から、利用者が入院したことの情報（第一報）の連絡がほしいのはどのような利用者ですか？（複数回答可）

1. すべての利用者
2. 入院前の状態まで回復しない（介護が必要になる）見込みの利用者
3. 退院後の介護サービスの内容が変わる見込みの利用者
4. 独居の利用者
5. 老老世帯など介護力に不安がある利用者
6. 服薬に不安がある利用者
7. 通院に関して不安がある利用者
8. 虐待等の恐れがある利用者
9. 特に希望はない
10. その他 ()

Q 4 : どのタイミングで利用者が入院したことの情報（第一報）が欲しいですか？

1. 入院当日に連絡が欲しい
2. 入院3日以内に連絡が欲しい
3. 退院支援の担当者が決まった段階で連絡してほしい
4. 院内スタッフと本人・家族で今後の方向性を話し合う段階で連絡してほしい
5. 退院前カンファや退院前自宅訪問日などを決めていく前に連絡がほしい
6. 特に希望はない（医療機関側にお任せでよい）
7. その他 ()

Q5：どのタイミングで利用者の退院日（退院見込み）の連絡が欲しいですか？

1. できるだけ早く連絡が欲しい（日程は曖昧でもかまわない）
2. 退院のおおよそ2週間前には連絡してほしい
3. 退院のおおよそ1週間前には連絡してほしい
4. 特に希望はない（医療機関側にお任せでよい）
5. その他（)

Q6：利用者に最も適したサービスを提供するために、退院調整の際、医療機関側にどのように対応して欲しいですか？（複数回答可）

1. 院内での治療・支援方針や予後の見立てを早めに共有してほしい
2. 病院スタッフが本人や家族と退院後について話し合いをするときには、事前に声をかけてほしい（もしくは内容を報告してほしい）
3. 個別に連絡を取りながら、一緒に退院前カンファレンスや退院前自宅訪問等の対応を協議して欲しい
4. 退院前カンファレンスなどの協議では、入院中の問題点を整理して、退院後の生活における具体的な注意点や必要な支援を提案してほしい
5. 退院前に一緒に自宅を訪問し、状況の確認をしてほしい
6. その他（)

Q7：退院に向けてプラン（ケアプラン・訪問看護計画）を作成するために、医療機関側からどのような情報が欲しいですか？（複数回答可）

1. 入院期間・退院予定（見込み）時期
2. 退院後の生活において困難が予測される要因や問題点・課題
3. 入院中の看護やリハビリの目標設定や支援内容
4. 退院後に援助が必要だと思われるADLやIADL
5. 退院後に利用が予想されるサービス等
6. 退院後に予測される病状の変化（進行の仕方や見通しなど）や必要な治療
7. 退院後の生活について本人・家族の希望
8. 疾病（病状）に対する本人・家族の理解度
9. その他（)

Q 8 その他（病院へお願いしたいこと）

【入院時】※自由記載

【入院中】※自由記載

【退院時】※自由記載

【退院後】※自由記載

【その他】※自由記載